

聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、 または現在受診中の皆様へ

聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	回復期リハ病棟患者の転倒事例に対する対策の効果			
② 実施予定期間	研究倫理審査委員会承認後～2019年2月22日			
③ 対象患者	2016年4月から2018年8月に当院回復期リハビリテーション病棟へ入院した患者のうちリハビリテーション実施中の転倒事例23件			
④ 対象期間	2016年4月1日から2018年8月31日			
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター			
⑥ 対象診療科	リハビリテーション科			
⑦ 研究責任者	氏名	熊本瞬	所属	聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室
⑧ 使用する資料等	● 年齢 ● 入院時の機能的自立度評価(Functional Independence Measure) ● リハ実施延べ患者数 ● 転倒事例内容			
⑨ 研究の概要	当院回復期リハ病棟は365日のリハを提供しており、セラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）は担当制であるため申し送りが発生します。当院の先行研究より転倒事例は申し送り介入時に発生頻度が高く、安全なリハ提供のため申し送り方法の検討を行いました。本研究の目的は申し送り方法変更前後に発生した転倒事例を分析し安全管理の一助とすることです。			
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日		2018年 10月 2日	
⑪ 研究計画書等の 閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	得られた研究結果については、学会（2019年2月に開催予定である回復期リハビリテーション病棟協会 第33回研究大会 in 舞浜・千葉）で発表予定です。			
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号で管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。			
⑭ 知的財産権	聖マリアヘルスケアセンターに属します			
⑮ 研究の資金源	特にありません			
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリアヘルスケアセンター 熊本瞬			
	電話	0942-35-5522	FAX	0942-34-3306